

議案審議 (議案審議は1面にも掲載)

新型コロナウイルス感染症拡大に対応するための補正予算を可決

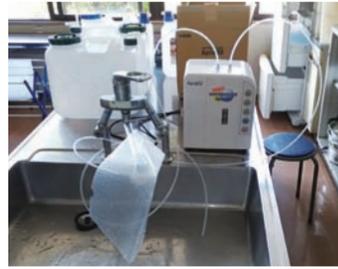
議案第33号 専決処分の承認について

新型コロナウイルス感染症対策として、人事管理事務費など17事業に歳入歳出それぞれ2億7,851万9,000円を追加する令和2年度秦野市一般会計補正予算(第2号)を令和2年5月19日に専決処分したため、議会の承認を求めるもの。

補正予算の概要

Table with 3 columns: Category (e.g., Health and Medical Protection, Daily Life Protection, Regional Economy Protection), Amount, and Description of measures.

次亜塩素酸水生成装置



宅配サービス協力店の例



本会議での主な質疑

問 除菌水として配布している次亜塩素酸水の効果については、新型コロナウイルスに対する効果の検証試験が継続中であり、まだ結論が出ていないという経済産業省の公表をどのように受け止めているか。

答 検証試験が継続中であることは認識しているが、ノロウイルスや大腸菌などに対する除菌効果はこれまでの検証結果から実証されており、アルコール消毒液などの入手が困難な状況において感染症予防対策の一つとして無償配布している。

採決の結果 本会議 承認(賛成全員)

議案第35号 令和2年度秦野市一般会計補正予算(第4号)を定めることについて

商業活性化事業費など5事業に歳入歳出それぞれ6億5,265万3,000円を追加するとともに、債務負担行為を追加するもの。

補正予算の概要

Table with 3 columns: Category (e.g., Regional Economy Protection, Daily Life Protection), Amount, and Description of measures.

付託委員会 予算決算常任委員会

本会議での賛成討論

市内での飲食を支援する消費者応援・地域消費喚起事業の独自性は称賛する。4人以上という対象人数について柔軟な対応を要望し、賛成する。

採決の結果 委員会 原案可決(賛成全員) 本会議 原案可決(賛成全員)

議案第37号 令和2年度秦野市一般会計補正予算(第5号)を定めることについて

文化会館維持管理費など10事業に歳入歳出それぞれ1億5,422万9,000円を追加するもの。

補正予算の概要

Table with 3 columns: Category (e.g., Health and Medical Protection, Daily Life Protection), Amount, and Description of measures.

本会議での主な質疑

問 予算積算時における消毒用エタノールの単価が、消防費の感染防止等対策事業費と民生費の日中一時支援事業費とで大きな差異があるが、その理由はどのようなか。

答 消毒用エタノールの入手が困難な中で、19カ所ある日中一時支援事業所に同時に早期に配付する必要があるとあり、入手しやすいものの単価を採用したが、予算の執行に当たっては、消防とも連携を図り、単価を下げる工夫をしたい。

採決の結果 本会議 原案可決(賛成多数)

実現しました! 市議会災害等対策会議から提出した要望

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、令和2年3月16日に設置した「秦野市議会災害等対策会議」において市民や市議会議員の意見・要望を取りまとめ、その都度市長に提出しています。その中からいくつかの要望が実現しましたので、ご紹介します。



新型コロナウイルス感染症対策に関する要望・意見(抜粋)

感染予防対策について

- 新型コロナウイルス感染防止のため、発熱者検知サーマルカメラシステムを設置してほしい。
感染症に配慮した避難所運営体制を確立してほしい。

個人事業主、中小企業などへの支援について

テークアウトやデリバリーサービスへと移行する事業者、移行できない事業者、それぞれの立場を考慮し、連携して事業者へのサポートをしてほしい。

ライフライン関係の支援について

生活優先の施策としてライフライン関係の免除、軽減などの支援をしてほしい。

実現した取り組み

利用者の感染予防のため、赤外線サーマルカメラを文化会館と図書館に計3台設置しました



避難所にマスクや間仕切りなどを整備し、感染症への注意点をまとめた避難所運営マニュアルを策定しました



宅配またはテークアウトサービスを行う飲食店事業者を支援します(一事業者当たり15万円)



水道基本料金の全額・従量料金の10%を減額しました(令和2年6月1日以降の検針から4か月分)

